

2020 年度

授業概要

科目名	作業療法技術論演習			授業の種類	演習	講師名	
授業回数	15回	時間数	30時間	1単位	必修・選択	必修	配当学年 時期

【授業の目的・ねらい】

【授業の目的（なりわい）】
作業療法士に必要な義肢や装具を学ぶ。

【実務者経験】

【文部省社駁】義肢装具士として、靴の加工の会社のサポートとして製作に従事。

【授業全体の内容の概要】

各種義肢や各種装具を幅広く理解し、作業療法の介入に必要な基礎知識を学ぶ。

【授業終了時の達成課題（到達目標）】

義肢、手、そして、上肢装具を幅広く理解し、作業療法における治療に役立てることができる。

回数	講義内容	準備物(教材)
1	義肢総論	
2	上腕義手	
3	前腕義手	
4	筋電義手	
5	義手のチェックアウト	
6	各種義足について	
7	義足のチェックアウト	
8	義肢のまとめ	
9	装具総論	
10	各種疾患の装具（上肢装具を中心に）	
11	各種疾患の装具（上肢装具を中心に）	
12	スプリント作成	
13	スプリント作成	
14	スプリント作成	
15	スプリント作成	
	定期筆記試験	

【使用教科書・教材・參考書】

【使用教材
義肢裝具學

【準備學習・時間外學習】

【半偏字音・時間外字音】
しっかり復習して疑問点がないようにしておくこと。

【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】

試験の結果を100点満点として成績を評価する

試験の結果を100点満点として成績を評価する。
試験は課題の評価を50点、定期筆記試験を50点として合計100点とする

試験は課題の評価を50点、定期筆記60点以上の場合は科目を認定する。